

発行/三原市人権推進課

編集/三原市大和人権文化センター

住所/三原市大和町下徳良107番地1

電話/0847-33-1308

# 大和人権文化センターだより

## 9月の各教室等のご案内

### そば打ち教室

日時 9月9日(土)  
時間 10:00~12:00  
講師 山口 郁恵さん  
材料代 1,500円

※材料の準備がありますので、申し込みは、9月6日(水)までをお願いします。



### 大和地域センター心配ごと相談 ご案内

日時 9月15日(金)  
開設時間 9:00~12:00  
場所 大和人権文化センター 会議室  
相談内容 暮らしの相談, 土地・家屋相談  
相談員2名で対応します。

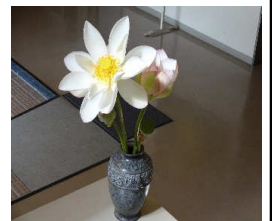
電話による相談も受け付けています。

大和保健福祉センター(0847-34-1214)  
大和人権文化センター(0847-33-1308)

### さわやか健康体操 (9月の予定)

日時 7日(木)・14日(木)・21日(木)・28日(木) 13:30~14:30  
持参物 バスタオルなど床に敷くもの

問い合わせ先 高齢者福祉課(0848-67-6055)



## 本当に強い人とは？

### 第2回人権学習会より (開催日:7月29日)

大和人権文化センターにおいて、今年度第2回目の人権学習会を開催しました。

今回の学習会は、三原市身体障害者福祉協会会長の内 秀孝さんを講師にお迎えし、「障害者75年を顧みて～克服そして力に～」と題して学習会を行いました。

内さんは、神戸市で生まれ、2歳の頃突然の高熱を発症し、全身麻痺の状態でご寝たきりになりましたが、両親や兄弟の必死の看病が実り、5歳の時になんとか座れるようになりました。

小学校・中学校の9年間は、いじめを受け泣いて帰ることが多かったとのことですが、強く生きようと頑張ったことや、先生の勧めでそろばんを習うようになり、助手として頑張ったこと、中学校受験のつらい思い出等も語られました。いじめを克服するには自分が強くないといけないと思ったそうです。

内さんは、「障害者はすべてが大変である。社会の目線が健常者に向いている。自分が障害者になったらどうするのか。」ということを考えることが必要であると話をされました。

私たちの社会は、まだまだ健常者中心の社会であり、「思いやり」という掛け声はありますが、障害者の目線に立った社会にはなっていません。

本当に強い人とは、簡単に物事を言うだけではなく、実行力がある人ではないでしょうか。

